

# 新型コロナウイルスに関連した感染症拡大防止対策等について(交通関連)

令和2年2月14日 総合政策部交通政策局・航空局

## 1 道のこれまでの対応

- 1月30日付けで、道内の空港ターミナルビル管理者や港湾管理者、鉄道事業者、バスやタクシーの関係団体に対して通知

**通知内容** ○ 施設・設備等の消毒方法の詳細説明 ○ 衛生管理の周知・徹底 など

- 2月12日に「北海道交通・物流連携会議(情報共有・対応強化WG連絡会議)」を開催

**開催内容** ○ 感染症への対応について、関係機関が連携しながら、情報共有とともに、水際対策強化に努めていくことを確認

**出席者(18団体)**

- 事業者等 北海道バス協会、北海道ハイヤー協会、NEXCO東日本、北海道旅客船協会、JR北海道、JAL、ANA、北海道エアポート
- 経済団体 北海道経済連合会、北海道商工会議所連合会
- 観光団体 北海道観光振興機構、北海道ホテル旅館生活衛生同業組合
- 行政機関 北海道運輸局、北海道開発局、新千歳空港事務所、札幌管区气象台、札幌市、北海道(交通企画課、地域保健課)

## 2 各交通事業者の対応等

### 航空

- 各航空会社において、機内における咳エチケットなどの注意喚起等を実施
- 新千歳空港では、従業員やテナント各社に対し、マスク着用の励行やトイレ・手すりへの除菌など水際対策を徹底
- 各空港ターミナルビルにおいてもアルコール消毒剤設置などの対策を実施

### 港湾

- 道内には、国際旅客船ターミナルなし
- クルーズ船は冬期間の寄港予定はなし
- フェリーターミナルなどで、利用者や従業員に対して感染症対策を徹底

### 鉄道

- JR北海道では、1月30日付けで社内に対策本部を設置  
・感染拡大の防止に向けた対策の検討 ・利用等に関する具体的な影響等の把握

### バス・タクシー

- 運転手や乗務員へのマスク着用の励行
- 車両内のアルコール消毒などの対策を実施

## 3 今後の対応

- 国や関係者と緊密に連携しながら、引き続き、感染の拡大を防止するための対策を徹底していくとともに、庁内関係部局と情報を共有し、横断的に取り組んでいく。